

# 令和7年度 蟹江町学校部活動地域移行検討委員会 内容

## 第1回

日時：令和7年6月3日（火）午後7時～

場所：蟹江中央公民館 研修室

出席者：委員11名、事務局9名

件名：

### (1) 部活動改革の実施計画と令和7年度の予定について

○拠点校方式（自分の学校に希望する部活がない場合、町内の他の中学校の部活に参加を可能にするもの）、合同部活動を取り入れながら地域クラブの実証を進め、令和9年9月の地域クラブ本格始動（休日）をめざす。

○地域クラブの運営については、教育委員会と生き生きかにエスポーツクラブが連携して行い、事業推進のために検討委員会に加え、学校や指導者との連絡会を設定する。

○地域クラブの活動は、まずは休日に原則月2回、町内中学生を対象、指導者は外部指導者または教員の兼職兼業。参加費は実証事業のうちは無料。

○令和7年度は9月から剣道クラブ開始、検討委員会年4回、随時連絡会等を行い、拠点校方式、合同部活動、地域クラブの内容や指導者条件、ガイドライン作成を検討する。

意見 ・地域クラブは月2回だけなのか。

回答 ・基本月2回としたい。8年度までは加えて部活をやってもよい。切替後は見直しをしながら進める。

### (2) 令和7年度の実証事業（剣道クラブ）について

○剣道クラブは、令和9年9月13日（土）から、原則第2・4土曜日に活動する。

○5月初旬に各中学校へ募集チラシを配布、6月27日締切。

○今後指導者等との打ち合わせ等を綿密に行っていく。

### (3) 令和8年度の実証事業の種目等について

○運動部は剣道（男女）に加え、ソフトテニス（男女）、バレーボール（男）、バスケットボール（女）、野球の実証事業を想定、他に実証事業が行える見込みがある種目があれば実施を検討する。

○剣道、ソフトテニスは指導者の目途がついているが、他の種目はまだ決まっていない。外部指導者が見つからなければ教員の兼職兼業での実施を考える。

○指導者募集については基準を設定すべきで、今後検討する。

○文化部については今後、現状をふまえて検討する。

意見 ・野球は、スポーツ少年団への移行や連携は想定に入っていないのか。

・バスケットの指導で協力出来るかもしれないので相談して欲しい。

・指導者資格をとるのに時間がかかる場合もあるので、指導者を募集する場合は早めに資格条件、ルールを示した方がよい。

回答 ・地域クラブとスポーツ少年団とがどう関わっていくかは、状況を確認・調整して進めていく。今後大会への参加の仕方も変わっていくので、それも考えに入れ、生徒たちの選択肢が増えるようにしたい。

・指導者については、協力をいただけるのはありがたい。条件を整えなくてはいけませんが、技術より、中学生を指導するうえでの理念を身に着けてもらうことが大事。海部地域共通の研修制度ができないかという案もあるので、働きかけたい。

その他

次回は実証事業開始後に開催